

# 令和4年度事業計画書

## 1. 理事会

### 1-1 活動方針

協会の基本方針に基づき、組織基盤の強化、事業内容のさらなる充実に努めるとともに、電力ケーブル接続技術に関する各種事業の推進を図る。

### 1-2 理事会開催予定

年4回

### 1-3 具体的事業内容

各委員会の具体的事業内容と重なるところは省略することとし、理事会で新規あるいは重点に進める事業について記載する。

#### (1) 組織基盤の強化

協会の活動PR、会員社サービスの向上等による会員増施策を推進するとともに、組織の見直しと運用の効率化を検討する。

#### (2) 国際化への対応

国際会議への技術者派遣またはWEB参加等を実施し、最新の海外技術情報を会員社に提供する。

#### (3) 環境問題への対応

環境配慮型接続部の普及・拡大を図るとともに、接続部品のリサイクル・グリーン調達に関する調査・研究を推進する。

#### (4) 受託研究の拡大

JCAAが有する接続部品の設計・製造技術、施工管理技術を生かして、電力会社等のユーザー様から調査・研究を積極的に受託する。

#### (5) JCAAビジョン～信頼の技術でつなぐ未来への架け橋～を継続ビジョンとし、具体的活動内容を検討する。

## 2. 企画委員会

### 2-1 活動方針

外部機関との交流推進、研修会・講習会の開催、技術講演会の充実及び会報・ホームページ・事業案内等を通じて協会の事業内容を広く世の中にPRし、会員規模の拡大を図ると共に、電力ケーブル接続技術に関する普及啓発を推進する。

### 2-2 委員会開催予定

年4回

### 2-3 具体的事業内容

#### (1) 電力ケーブル接続技術に関する調査・研究及び開発事業

##### ①受託研究の実施

委託研究WGを設置し、活動する。

##### ②海外で開催されるコンファレンス、展示会へのWEB参加

#### (2) 電力ケーブル接続技術に関する講習会及び講演会の開催事業

①関東地区、関西地区及び中国地区の「高圧ケーブル工事技術認定講習会」や「地中線用GR付高圧負荷開閉器施工技術講習会」への講師派遣及び教材の提供

##### ②国内研修会の開催

##### ③技術講演会の開催

#### (3) 電力ケーブル接続技術に関する内外関係機関との交流事業

①国内外の関係諸団体、ユーザーとの交流推進

②海外のケーブル接続用品展示会等への派遣またはWEB参加

#### (4) 電力ケーブル接続技術に関する普及啓発事業

①会報の発行と内容の充実

②ケーブル接続用品出荷統計表資料の作成及び会報・ホームページへの掲載

③新聞雑誌への広告掲載

④電力ケーブル接続作業DVD、ハンドブックのPR

#### (5) 組織基盤の強化

①正会員・賛助会員の技術交流、情報交換の場を提供(会員交流会)

②会員増の推進として会の活動PR及び業容拡大のため、新にJCAA規格化できる分野の調査

③JCAA規則類の制定及び見直し

④競争法コンプライアンス指針の遵守状況の確認

(6) JCAAビジョン ～信頼の技術でつなぐ未来への架け橋～ を継続ビジョンとし、次の項目を重点的に進める。

①高圧ケーブル工事技術認定講習会への継続的技術支援、講師・指導員の派遣

②高圧ケーブル工事技術認定講習会および関東地区更新講習会の開始に備えて講師資格認定業務の拡大

③新規格の制定

継続検討しているアルミ導体接続部規格化の推進

④設計者対象の技術講習会開催

設計者技術力向上及び技術伝承の一助となるように、設計技術者向けの講習会、研修会を開催する。

⑤一般向けの講習会検討

専門家向けだけでなく、会員の営業、製造、工事業者を対象に接続技術を紹介する一般向けの講習会を開催する。

(7) JCAAビジョン見直しに向けた検討

JCAAの活動内容を更に会員のニーズに合ったものにしていくため、～信頼の技術でつなぐ未来への架け橋～ を継続ビジョンとし、新事業および重点テーマを検討していく。

### 3. 技術・環境委員会

#### 3-1 活動内容

JCAA規格の充実を目指し、精力的に検討を行い各規格の改定を行うとともに、新規規格の制定を行う。また、各委員会に協力し、電力ケーブル接続技術調査、環境配慮及び安全確保への対応について技術的検討を行う。

#### 3-2 委員会の構成及び開催予定

- (1) 技術・環境委員会 年6回開催
- (2) WG 第1、第2、第3の3グループにて構成（年6回を目標に活動）
- (3) 特別WG 必要に応じ構成、随時開催

#### 3-3 具体的事業内容

- (1) 電力ケーブル接続用品及び関連材料に関する環境問題の検討
  - ① 電力ケーブル接続用品の梱包・包装材料の調査及び検討（継続）
  
- (2) 電力ケーブル接続技術に関する安全確保
  - ① 電力ケーブル接続用品の事故防止のための保守管理の提案（継続）
  - ② ケーブルシースシュリンクバック対策に関する評価方法の検討と検証（継続）
  - ③ 発行書籍の改訂
    - ・ 高圧ケーブル接続部の事故分析とその対策（継続）
  
- (3) 電力ケーブル接続技術に関する標準の制定作業
  - ① 規格・標準類の見直し及び改定（25件）
    - 検査規格：B001、B002（2件）
    - 単品規格：D002、D003、D011、D012、D015、D016、D018、D019、D020、D022、D023、D025、D026、D027、D029、D030、D033（17件）
    - 作業説明書：F3102、F4201S-2/3、F5105、F6102、F6201（6件）
  - ② 製品規格S001「6600V 架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル用過電流ロック形高圧交流ガス開閉器（地中線用）終端接続部」の適用終端接続部拡大検討（継続）
  - ③ アルミ端子・アルミスリーブの規格化の検討、性能検証試験実施（継続）

## 4. 認定委員会

### 4-1 活動方針

電力ケーブル接続技術に関する安全確保を目的として、各種の認定業務を推進する。

### 4-2 委員会開催日及び場所

年4回（製品認定、更新申請及び新規審議事項に対応し、適時委員長が召集する。）

### 4-3 具体的事業内容

#### (1) 電力ケーブル接続用品製品認定審査

- ①製品規格適用品の製品認定審査
- ②性能基準適用品の製品認定審査
- ③環境配慮形性能基準適用品の製品認定審査
- ④性能基準適用品の製品認定更新審査
- ⑤環境配慮形性能基準適用品の製品認定更新審査
- ⑥製品認定品の軽補正審査
- ⑦認定規則類の見直し
- ⑧その他認定に関する事項

#### (2) 正会員新規入会申請社の品質保証計画の審査

#### (3) 高圧ケーブル工事技術認定講習会講師資格認定の審査

#### (4) その他

- ①製品認定申請における提出書類のガイドライン検討
- ②JCAA K 1301性能基準認定における新規申請ガイドフロー検討

## 5. 国際対応委員会

### 5-1 活動方針

電力ケーブル接続技術に関する国内外の諸課題の調査及び調整を推進する。

### 5-2 委員会開催予定

年4回

### 5-3 具体的事業内容

#### (1) 電力ケーブル接続技術に関する調査及び調整事業

① IEC、IEEE等海外規格と国内規格の間で発生する諸課題への対応

IEC/TC20国内委員会のメンバーとして活動する。

② 海外の配電用ケーブル接続用品及びその技術動向に関する調査

新型コロナウイルス感染等の情勢を確認し、派遣時期・派遣先またはWEBでの参加を検討する。

③ 海外技術文献の抄訳

海外技術論文の抄訳を行い、会報等に掲載する。

#### (2) 海外における電力ケーブル接続技術に関する講習会及び講演会等の開催事業

AOTS（一般財団法人 海外産業人育成協会）から「案件募集型海外研修」の募集が実施された場合は、新型コロナウイルス感染等の情勢を確認し、実施希望国と開催調整の上、海外高圧ケーブル工事講習会の申請を行う。

#### (3) JCAAホームページ運用の充実

① 「テクニカルレビュー」、「技術報告書」等について、キーワード検索機能の追加を実施する。

② 英語版ホームページの充実

和文ページに合わせ適宜更新を行う。（規格の公開等）